



## 雪国で南国気分！？「雪ばなな」

もがみ中央農業協同組合では、平成29年12月から、戸沢村の温泉施設「ぼんぼ館」隣で温泉熱を利用した北限でのバナナ栽培にチャレンジしており、4月17日（水）に、吉村知事が栽培施設を視察しました。

ビニールハウスでは、リンゴのような風味とほどよい甘さが特徴の「アップルバナナ」など数種類のバナナの栽培が行われており、6mほどの木に青々としたバナナがたわわに実っていました。

『雪ばなな』というネーミングは、吉村知事の発案によるもので、知事は、花の蜜の甘さに感動した様子で、黄色に熟したバナナについても、「ふんわりとした食感で、食べたことのないおいしさ」と太鼓判を押されていました。



バナナは、一般的に「バナナの木」と言われますが、園芸学上は果物ではなく野菜（果類）に分類されます。開花は1本の幹につき1回のみで、花の一つ一つがバナナの実になり、開花後は幹の根元から小さな芽を出して枯れてしまうのだそうです。

もがみ中央農業協同組合では、雪国でのバナナ栽培という意外性や、国産無農薬ということをPRして、今後売り出していきたいとのこと。スイーツなどへの加工も計画されているとのことで、これからの展開が非常に楽しみです。

県でも、この雪ばななを地域の特色として、観光農業や6次産業化にどのように活用していくかを、共に考えてまいります。

【農業技術普及課 29-1323】



## MOGAMIの魅力をぐるっと！高校生開発のお弁当

『「山形日和。」1 day trip コンテスト』がやまがた観光キャンペーン推進協議会主催で行われ、最上地域の高校生が、新庄青年会議所のメンバーと農園等を実際に巡り、地域の食や収穫体験等を楽しみながら周遊する旅行プランを考え、「MOGAMI120%感動ツアー」と題して応募したところ、なんと、学生部門での最優秀賞と優秀賞をダブル受賞しました！

今回の受賞を踏まえ、最上地域観光協議会では、ツアー向け弁当での実績があるもがみ物産館の協力を得て、高校生のアイデアを活かして最上地域の食材を味わってもらうツアー向け弁当を開発しました。この弁当は、最上8市町村の自慢の食材をぐるっと味わうことで最上を巡ってもらいたいとの高校生の強い思いから、「MOGAMIぐるりっ8弁当」と名付けられました。

今後は、県とやまがた観光キャンペーン推進協議会が連携し、首都圏や仙台圏の旅行会社にツアーで利用してもらえようPRしてまいります。

【観光振興室 29-1311】



## 地域の未来を切り開く人材を育成 新庄北高校が文科省事業指定校に採択

今年度から始まる文部科学省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」において、山形県立新庄北高等学校が指定校に採択されました。この事業は、新しい高等学校学習指導要領を踏まえた教育改革を推進するため、モデル校を指定し、生徒が地域における活動を通じた探究的な学びや多様な社会体験を通じて、変化の予測が難しい未来でも力強く生きていく事ができる人材、地域の未来を切り開く高い志と能力を持った人材を育成するものです。

今年度の指定にあたっては全国138校の応募があり、このうち51校が選ばれました。新庄北高では、「新庄・最上ジモト大学」をカリキュラムに取り込みながら、山形県のみならず、全国の文科系普通科校の探究学習においてモデルとなるよう取り組んでいくこととしております。



「新庄・最上ジモト大学」は、県が平成29年度から「高校生が旅立つ前に学ぶコト」をコンセプトに、地域の大人と高校生が、地域のことを本気で語り、学び、交流する場づくりを支援してきたものです。若者の地元定着を促しながら地域人材を育成するため、今年3月には自治体や大学などの高等教育機関、産業界等と協働して「新庄・最上ジモト大学推進コンソーシアム」を設立したところです。今後は最上地域全体の取組みとしてさらに輪を広げ、全国に誇れる高校教育となるよう取り組んでまいります。

[連携支援室 29-1238]

## やっぱりおいしい！最上のお米

平成30年産の最上産米は、作柄に課題を残しましたが、品質（一等米比率）は過去最高、おいしさでも評価が高まった年になりました。

特に、県が主催する米の食味コンクールでは、「はえぬき」の部で大蔵村の角川憲一さんが最優秀賞（県知事賞）、「つや姫」の部で金山町の今田政男さんが優良賞に輝きました。

また、京都の有名老舗割烹料理店が毎年開催する、年間を通して同店で使用する米を選ぶお米コンクールにおいて、真室川町の阿部助次さんが栽培した「つや姫」が選ばれました。

今回受賞された方々は、「山形つや姫マイスター」や農業技術普及課の現地実証圃担当者でもあり、農業技術普及課の技術的なバックアップや共に学びレベルアップしてきた成果が実を結びました。

「受賞が大変励みになった」「頑張りが認められてうれしい」「また来年はもっと上の賞を狙いたい」という声も聞かれ、最上産米のさらなる品質向上が期待されます。



阿部助次さん

[農業技術普及課 29-1332]

## 賑わいのある最上小国川に！

4月25日（木）、最上町中央公民館において最上小国川清流未来振興機構代表者会議が開催されました。会議では、今年3月8日に登録された「最上小国川かわまちづくり計画」を反映させた振興計画が提案され、山形県、最上町、舟形町、小国川漁業協同組合等の役割が決定されました。

今年度は、昨年大変好評だった「最上小国川鮎釣り甲子園大会」や「最上小国川写真コンテスト」をはじめとする各種事業の継続と、新たに最上小国川の更なるイメージアップを図る「最上小国川集中クリーンアップ大作戦」などの事業が決定されました。これらの事業とともに、県では「最上小国川かわまちづくり計画」に沿った河川整備などを進めていくこととなります。

また、各委員から最上小国川の環境整備、治水対策、地域振興策など活発な意見が出されました。改正された振興計画のもと、最上小国川を中心に流流域をさらに盛り上げる機運が高まりました。



(左) 代表者会議の様子

(右) 第3回最上小国川写真コンテスト

優秀賞

作品名：春の足音

入賞者：千葉 学氏

[連携支援室 29-1240]

## 豊かな森林(もり)を育むために

緑の募金は、毎年4月1日～5月31日を春の募金期間として、企業、地域、学校、職場から善意の寄付を募り、森林ボランティアやNPOなどを通じて、国内外の森林づくりや人づくりをはじめとした様々な取組みに活用されています。

今年は、4月21日(日)に、県、新庄市、新庄市北辰小緑の少年団、新庄北高及び新庄南高が協力し、新庄市内3ヶ所(新庄駅「ゆめりあ」前、ヨークベニマル新庄店、マックスバリュ新庄店)にて、街頭募金キャンペーンを実施しました。



当日は好天に恵まれ、緑の少年団員と高校生が一丸となり大きな声で募金の呼びかけを行い、緑の募金に協力してくれた方には、緑の羽根のほか、募金の使途を説明するチラシや花の種を渡しました。

参加した生徒からは、「緑豊かな森林が育まれるよう、今日の募金がより良く活用されて欲しい」との感想がありました。

多くの方から「緑の募金」街頭キャンペーンにご協力いただき、ありがとうございました。

[森林整備課 29-1350]

## 気を付けよう 山火事・農作業事故

春の山菜の時期を迎え、山に入る機会が多くなることから、4月24日(水)に最上管内一円を対象に、山火事防止を呼びかける広報キャラバンを、最上広域市町村圏事務組合消防本部や市町村、関係団体の協力で実施しました。参加した方からは「森林に携わる者として、今回の活動が山火事を未然に防ぐ手立てになれば」との感想がありました。



春は空気が乾燥する季節です。風の強い日には、特に火の取扱いに気を付けましょう。

[森林整備課 29-1350]

4月25日(木)、春の農作業が本格化する前に、農作業事故防止を呼びかける「最上地域農作業事故防止キャラバン」の出発式を開催しました。

最上地区農業機械士会の沓澤衛会長が事故防止の決意表明を行い、その後関係機関の広報車が啓発活動に出発しました。

県では、6月10日までを春季農作業事故防止運動強化期間とし、農作業事故ゼロを目指し、啓発活動を進めてまいります。



[農業技術普及課 29-1332]

## 道路と河川の安全・安心を守るために 道路情報モニター 地すべり急傾斜地等巡視員

4月23日(火)、最上総合支庁講堂において、今年度の道路情報モニターとなる方への辞令交付式及び研修会を行いました。研修会では、各モニターが受け持つ道路、災害発生時の道路管理者への伝達方法など、道路情報モニターとしての任務を確認しました。

モニターの皆様からは、受け持つ道路の現状と課題等について活発な意見をいただき、非常に有意義な研修となりました。



日常のパトロールに加え、モニターの皆様からの情報をもとに、安全な道路交通の確保に努めてまいります。

[道路計画課 29-1389]

4月23日(火)、最上総合支庁講堂において、今年度の地すべり急傾斜地等巡視員の辞令交付式及び研修会を行いました。

巡視員の皆様には、早期の異常発見により被害を最小限に抑える非常に重要な任務をお願いしております。

安全かつ的確に点検し、迅速な報告ができるよう任務の内容について確認し、普段の巡視状況や疑問点について活発な意見交換を行いました。



[河川砂防課 29-1409]

# 真室川町で「全国山菜サミットin真室川」が開催されます！

山菜料理の試食や山菜等の販売もあります。ぜひご参加ください。

- ◎ 5月31日（金）13時～ [会場：真室川町中央公民館]  
・基調講演、山菜料理試食会、山菜・特産品の展示販売
- ◎ 6月1日（土）9時～12時  
・わらび採り体験ツアー（2,000円） 真室川町のぞきわらび園  
・林業遺産見学ツアー（無料） 真室川町歴史民族資料館見学、  
森林トロッコ列車乗車体験等

※事前の参加申し込みが必要です。

申し込み先：全国山菜サミット実行委員会事務局（真室川町農林課内）

申込み期限：5月17日（金）



詳細は真室川町農林課HPをご覧ください。→



[森林整備課 29-1347]

# おいしい庄内空港でLCC路線が運航開始！

ジェットスター・ジャパン株式会社から、東京（成田）－庄内線の新規就航が発表されました。県内初のLCC路線として、県でも誘致をはたらきかけてきたものです。

庄内から成田を経由して西日本方面や海外へ、空の移動がこれまでよりお安く便利になります。

旅行や出張に、ぜひおいしい庄内空港をご利用ください。

【8月1日から】

成田発13:00－庄内着14:05

庄内発14:50－成田着15:55

通常運賃は片道4,490円～となっています。

毎日1往復

※運航スケジュール、運賃の詳細はジェットスター・ジャパン株式会社のHP等でご確認ください。



[連携支援室 29-1239]

# 結婚について考えている方へ

県では結婚を望む方の出会いから成婚までを支援しています。県や市町村等で構成するやまがた出会いサポートセンターの出張説明・登録・閲覧会と、県に登録しているボランティア仲人さんである『やまがた縁結びたい』による相談会が、新庄市民プラザで開催されます！

## ①『やまがた出会いサポートセンター』新庄市出張説明・登録・閲覧会

「わざわざ山形センターや庄内支所まで行くのはちょっと…」と思っていた方、システムについて聞いてみたいという方、お気軽にご利用ください。「登録」「閲覧」のほか「更新手続き」もできます。

■日時 5月12日（日）、5月25日（土）以降も月2回程度開催予定

出張説明会（無料）10:30～12:00 登録・閲覧会（登録料必要）13:00～16:30

## ②『やまがた縁結びたい』結婚なんでも相談会

結婚についての悩み相談や成婚へのアドバイスが受けられます。

■日時 5月25日（土）13:00～17:00 以降も開催予定

（センターに登録していない方も利用可・無料）

※ ①のうち「登録」「閲覧」「更新手続き」と②については、事前予約が必要ですので、やまがた出会いサポートセンターにお問い合わせください。（電話 023-687-1972）

※ 今後の開催予定日は、やまがた出会いサポートセンターHPでご確認ください。



[子ども家庭支援課  
29-1245]

## シリーズ 最上総合支庁の重点施策

### 大雨災害からの早期復旧・防災対策

#### 【建設部】

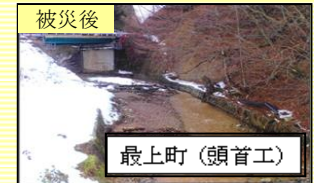
建設部では県管理の河川 276 箇所、道路 49 箇所で大災害復旧工事に取り組んでおります。そのうち 4 月 15 日時点でおよそ 3 割の箇所の契約を完了しており、契約済み工事については概ね 8 月～9 月までには完了する見込みです。今後も融雪の進捗状況や関係機関との調整が整った箇所から順次発注していきます。

(写真：主要地方道戸沢大蔵線道路災害復旧工事)



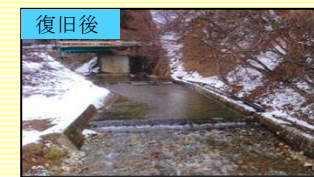
#### 【農村計画課】

農地・農業用施設では約 28 億円の被害が発生しました。これは県全体被害額の約 7 割を占めます。県では、早期の営農再開に向けて市町村と調整を図りながら、災害復旧事業（国庫補助事業）や昨年度県が創設した小規模な災害に対する補助制度を活用し復旧を支援しています。



#### 【森林整備課】

森林関係では、林地被害や林道施設で約 280 箇所、約 9 億円の被害が発生しました。林地被害では、8 箇所での国の復旧事業により年度内の完成に向け、工事に着手しています。県単独事業では、昨年度中に 13 箇所が完了し、今年度も 6 箇所での復旧工事を行います。林道施設では 13 箇所での国の災害復旧事業により、9 月末日までの完成を目指しています。県からの補助制度を活用し、市町村が実施する林道等小規模災害復旧事業により、昨年度は 23 路線の復旧を行いました。



◆ 早期復旧に向け引き続きご理解とご協力よろしく申し上げます。◆

### 高速道路網整備を活かした最上地域の発展に向けた取組み



◎3 月 23 日東根 I C～東根北 I C間、4 月 13 日南陽高島 I C～山形上山 I C間がそれぞれ開通しました。東根北 I C～大石田村山 I C間も現在工事中であり、また新庄北 I C以北の工事も着々と進んでいます。最上地域と首都圏が高速道路で直結するのも間もなくです。

◎延伸を進めている高速交通網を最上地域の交流人口拡大や地域経済の活性化に活かそうと、4 月 23 日に真室川町商工会にて「高速道路の活用等に関する検討会」が開催されました。高橋もがみ北部商工会長のあいさつの後、小松最上総合支庁建設部長から高速道路の整備状況が紹介されました。後半の意見交換会に参加したメンバーからは、最上地域の核となる道の駅の必要性や高規格道路へのアクセス道路の要望、新商品の開発への意気込みや周辺市町村との協力が必要など意見が出されました。なお、5 月 17 日に舟形町内においても同様な検討会が予定されており、各地域での盛り上げりに県としても全面的に協力してまいります。



### 若者定着・人材確保に向けた取組み

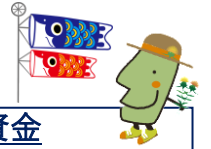
昨年、最上地域の企業、教育、行政機関などで構成する「オールもがみ若者定着・人材確保推進会議」を、最上総合支庁が中心となって立ち上げました。地域の新社員が、会社や業種の枠を超え、同期のつながりを持てるよう「MOGAMI ルーキーズカレッジ」を開校し、参加者からは「様々な職業の方とつながることができ、良い機会だった」など大変好評でした。

今年度は、地域の宝である若手社員の離職防止も含め、より充実したメニューで 6 月からスタートです！



さらに、進学などで一旦故郷を離れた若者が戻ってきたいと思える環境づくりを進めるため、“保護者”に対する地元企業の理解を深める進路選択セミナーを拡充強化するなど、今年度も、若者の地元定着、地元回帰に向け、最上地域一丸となって取り組みます。

# お 知 ら せ



## 自動車をお持ちの皆様へ

自動車税の納期限は、**5月31日(金)**です。  
お近くの金融機関、郵便局、各総合支庁税務担当課、コンビニエンスストアのほか、インターネットを利用してクレジットカードでも納めることができます。皆さん、忘れずに期限までに納めましょう。

[税務課 29-1229]

## やまがた百名山写真展の開催

平成30年度に開催された「やまがた百名山」写真コンテストの入賞作品を展示する巡回写真展が開催されます。

【期間】5月14日(火)～28日(火)

【場所】最上広域交流センター ゆめりあ

【入場料】無料

※ゆめりあでの展示終了後も、県内各地で巡回展示が行われます。

8/31(土)～9/23(月)には金山町で実施予定です。

[環境課 29-1285]

## 5月、6月のイベント情報

- 5月19日(日)・6月16日(日)  
kitokito MARCHE(キトキトマルシェ)  
場所 新庄市エコロジーガーデン
- 6月2日(日)・6月8日(土)  
浄の滝トレッキング  
場所 戸沢村 浄の滝(集合:旧角川小中学校)
- 6月9日(日)  
第8回ヒストリック&ノスタルジックミーツ in 舟形  
場所 アユパーク舟形(十二河原河川公園内)  
[観光振興室 29-1312]

## 看護師育成最上地域修学資金 平成31年度修学生募集

市町村で実施している「看護師育成最上地域修学資金」について、平成31年度の修学生を募集しています。  
最上地域出身で、看護師を養成する大学・学校・養成所に在学している方が対象で、一定の条件で返還が全額免除となります。詳しくは、出身市町村の担当課へお問い合わせください。

【申込期限】5月24日(金)まで

[保健企画課 29-1257]

## 5月分 最上管内献血日程

16日(木) 株式会社ヤマトテック  
レキシントン(新庄信用金庫)

23日(木) 最上町中央公民館  
最上町健康センター



詳細な時間等は保健企画課へお問い合わせください。  
皆様のご協力をお願いします!

[保健企画課 29-1258]

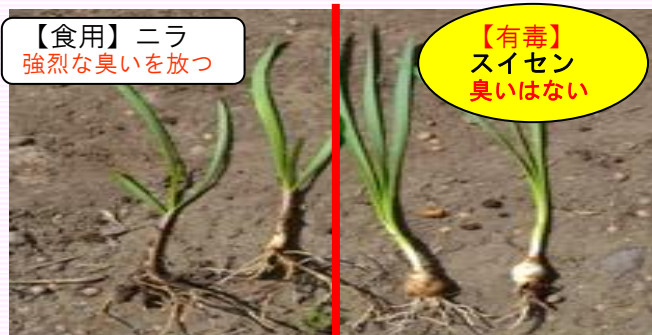
## 世界禁煙デー(5/31)・禁煙週間(5/31～6/6)

「2020年、受動喫煙のない社会を目指して～たばこの煙から子ども達をまもろう～」は、令和元年度の禁煙週間のテーマです。山形県は、東北で初めて「受動喫煙防止条例」を制定いたしました。県民一人ひとりが「望まない受動喫煙」をなくすように心がけましょう。また、たばこを吸われる方は、この機会に禁煙にチャレンジして、自身の健康を向上させてみてはいかがでしょうか。



[地域保健福祉課 29-1267]

## 有毒植物の誤食に注意しましょう



## ～食中毒を起こさないために～

- ★山野草は、知っているものだけを食べましょう。
- ★庭や菜園では、野菜類と園芸植物は**明確に区別、識別**しましょう。
- ★食用となる山野草と有毒植物が混じって生えていることがありますので、**慎重に採取**しましょう。
- ★**少しでも自信のないもの、怪しいものは、絶対に採取しない**ようにしましょう。
- ★安易に譲り渡したり、譲り受けたりしないようにしましょう。
- ★**山野草を食べて、しびれ、むかつき、吐き気などの中毒症状**を起したら、残品を持って早急に医療機関を受診しましょう。

[生活衛生室 29-1260]

発行日：令和元年5月1日

発行元：山形県最上総合支庁総務企画部総務課総合案内窓口

電話：0233-29-1360 FAX：0233-23-2605

HP (<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314001/eco-polis.html>)

Twitter

